



梅雨に入ると毎日のように雨で、気分もジメっとしがちですが、植物にとっては「恵みの雨」の季節。アジサイなど季節の花を楽しんでみると、気持ちはカラッと明るく過ごせるのではないのでしょうか。

今月の『木族の家通信』では、梅雨を快適に過ごすためのヒントをお届けします。



### 季節の住まい・暮らし方のヒント

#### じめじめイヤな季節・・・ 梅雨のカビ対策

湿気が多く、カビが発生しやすい季節です。気付いてから慌ててゴシゴシお掃除!となる前に、日々の習慣でカビを防除していきましょう。

#### 大切なのはやっぱり換気

天気の良い日は2ヶ所以上の窓を開けて、家の中にもった湿気を外に逃がしましょう。雨の日は、室内で扇風機を回しておく、空気が滞留しないので、湿気が溜まりにくくなります。

#### 浴室をカビから守る

日々の習慣で、浴室のカビも予防しましょう。入浴の後には、壁に熱いシャワーをかけ、カビのエサとなる石けんカスを洗い流します。その後冷たいシャワーをかけると、カビの大好きな湯気が発生しにくくなります。タオルで水分を拭き取るとより効果的です。



### 今日からできる・ちょっとエコ

#### ハンパ食材、いろんなことに使えます

毎日のお料理の時に、半端な食材や果物の皮など、実はたくさん利用法があります。

#### 掃除に加えて曇り止め効果も

洗面台の鏡掃除には、じゃがいもの切れ端を使いましょう。切った面で円を描くようにこすった後、から拭きします。汚れがとれ、曇り止めの効果も。キッチンのシンク掃除にも使えます。

#### 果物の皮は優れたお掃除ツール

アルミ鍋の黒ずみ取りには、果物の皮を利用。鍋にりんごの皮とひたひたになる程度の水を入れて、15分ほど煮ます。あとは皮とお湯を捨て、いつも通りに洗うだけ。リンゴに含まれる酸が、黒ずみを減らします。レモンの搾りかすを使っても、同じような効果があります。また、食器洗いスポンジがベタついたら、レモンの搾りかすをギュッと揉んでからお湯で洗いましょう。レモンの皮に含まれるリモネンが、油汚れを分解してくれます。



# 親子すまいかた教室

## 環境に配慮した住まい

監修 横浜国立大学教授 木村千博 さん

### お湯の使い方

お風呂や洗面所、台所で使うお湯は、電気やガス、灯油のエネルギーを使って水を暖めてつくります。家庭では、このお湯をつくるためにかなりのエネルギーが使われているといわれています。ですから、お湯を無駄にしないことが、エネルギーの消費を減らし、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を減らすことにつながるのです。お湯を使う量がいちばん多いのがお風呂。バスタブにお湯をためて入浴する時は、なるべく家族が続けて入り、後から沸かし直す回数を減らしましょう。お湯の温度も必要以上に熱くしないように気をつけます。シャワーは、流し放しにしないようにしましょう。

歯磨きや顔を洗う時、食器を洗う時、止めるのがめんどうくさくて、使わないお湯を出したままにしていることはありませんか。これもたいへんな無駄。めんどうがらず、小まめに止めてください。

最近では、食器洗い機を使う家庭も増えていますが、より少ないお湯で使える、節水型のもも売られています。

### 節電で省エネルギー

日々なにげなく使っている電気は、たくさんの石油や原子力エネルギーを使ってつくっています。節電は、一人ひとりができる省エネのための行動です。まず、季節に合わせて、夏は薄着、冬は厚着をして、エアコンを使う時間を減らしたり、設定温度を冬は低めに(20℃)、夏は高めに(28℃)するようにします。冬にTシャツ1枚なんて、もつてのほか。部屋の明かりやテレビ、電気ポットなど、必要のないときは電源を切っておきましょう。それから、暖房便座は人がいてもいなくても常に暖かくなっていますが、みんなで外出する時

らいは切っておきましょう。電気の消費量の多い冷蔵庫やエアコンなどを買い替えるときは、値段やデザインだけで選ばず、消費する電力が少ない種類のものかどうか、調べてから決めたいものです。現在では太陽光発電など、自然エネルギーを利用してつくる電気もあります。こうした設備をそれぞれの家庭でとりつけることも、環境を守るひとつの方法です。

### 外出する時の工夫

車って便利ですね。特にマイカー(自家用車)は、時間を気にしないでいつでも乗れるし、出発地から目的地まで、歩かなくて済みます。そんな便利さの反面、車は二酸化炭素を排出したり、排気ガスで空気を汚しています。環境に優しい一番の方法は歩くこと。空気は汚さないし、健康のためにもオススメです。歩くには遠い場所なら、自転車もいいでしょう。もっと遠かったり、天気が悪い場合は、バスや電車など、みんな

で利用する乗り物を利用すると、マイカーよりも一人一人が使うエネルギーは少なくて済みます。どうしても必要な時以外、車を使うのは控える心がけが大切ですね。また、買い物に行くと、たいていのお店でビニール袋や紙袋をくれますが、ほとんどの場合、帰ったら捨てるだけ。もったいないですよ。この袋をつくるためにも、資源やエネルギーが必要です。ゴミを減らし、資源を無駄にしないためにも自分で買い物袋をもって行くといよいでしょう。それから、最近では外へ出かける時にも、季節にあった服装をするよういられています。みんなで実行すれば、電車やビルでエアコンを効かせ過ぎなくてよくなり、エネルギー消費を少なくできます。



# 現場実況中継

～ホームページで毎日更新中の「現場のようす」をご紹介します～

◇安曇野市豊科 Tさま邸 (新築・5月末お引渡し)



## 完成見学会

3日間で75組、230名のお客様にご来場いただきました。ありがとうございました。

◇松本市里山辺 Hさま邸 (新築・6/8～10見学会)



## 木工事

玄関手すりの下地を付けています。

◇塩尻市塩尻町 Nさま邸 (新築・6/22～24見学会)



## 木工事

無垢の床板を張っています。

◇塩尻市広丘吉田 Nさま邸 (新築・8月完成予定)



## 左官下地

ラス板を貼っています。

◇安曇野市 Gさま邸 (新築・9月完成予定)



## 基礎完了

これから木工事へと進みます。

◇安曇野市豊科 Oさま邸 (新築・9月完成予定)



## 地鎮祭

これから安全第一で工事を進めていきます。

# 日本の巨樹紹介

大樹からのエネルギーを求めて

## NO. 17 トチノキ (コブ太郎)

長野県南佐久郡佐久町大字大日向字茂来山 茂来山国有林24林班  
幹周5.31m 樹高22m 樹齢250年(推定)



なだらかではあるが、ほとんど登りが連続する整備された茂来山登山道を約1時間ほど。沢沿いに行く、気持ちの良い登山道だ。そろそろ疲れて一休みしたい頃に、目の前に現れる。その多くのコブを抱いた姿には、大きさだけでは語れない存在感が充満していた。その姿から、地元ではコブ太郎と呼ばれ親しまれているようだ。

10月上旬の訪問であったが、葉はすでに紅葉を始めており、かなりの数が落葉した後であった。地元での呼び名のとおり、幹には大小のコブがあり、このトチノキのアクセントになっている。トチノキの上流側には、山の中にはおよそ似つかわしくない立派な展望デッキが設置されており、のんびりとくつろぐことも可能である。ただし、とても景観を壊してしまっていることは否めないであろう。299号線の大日向から茂来山登山道方面へ入り約10分。途中にとても分かりづらい標識を経て大きな駐車場に到着する。ここから徒歩1時間ほど。かなり整備された登山道で、ここからは道なりにトチノキまで行くことが可能。トチノキを見たあと、余裕のある方は茂来山の尾根に大クリがあるので、これも見ておくと良いだろう。

地元で呼ばれている名称があるにもかかわらず、ただトチノキとするのは残念で、100選の名称の付け方には疑問を感じるものが多い。

佐久町から佐久市、小諸、上田市にかけてはケヤキの宝庫。時間があれば巡ってみると良いだろう。

6月	1 土	2 日	3 月	4 火	5 水	6 木	7 金	8 土	9 日	10 月	11 火	12 水	13 木	14 金	15 土	16 日	17 月	18 火	19 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 火	26 水	27 木	28 金	29 土	30 日	1 月
2013年	赤口 地鎮上 禰吉日	先勝 三隣亡	友引	先負 上禰 吉日	仏滅	大安	赤口	完成見学会 会場: 松本市里山辺		大安 地鎮上 禰吉日	赤口	先勝	友引	先負	すまい りんく 発行日	仏滅	大安 三隣亡	赤口 上禰 吉日	先勝	友引	先負	完成見学会 会場: 塩尻市塩尻町		仏滅 上禰 吉日	大安	赤口 地鎮上 禰吉日	仏滅 地鎮上 禰吉日	大安 三隣亡	赤口	先勝	